2026 年 10 月 17 日

部活動地域展開にともなう全中参加基準

全国中学校テニス連盟

R9 年度からの公立中学校の部活動地域展開に伴い、地域展開に対応する全国大会出場選手、チームの参加基準をご連絡いたします。なお全国各地域により地域展開の進展の度合いが同じでないため R9 年度は以下のように対応することに決まりました。R10 年度は状況をみて再度調整の予定です。
なお市町村より認定されていない地域クラブ（民間クラブを含む）については、R9 年度のみとなる可能性があります。

１．R9 年度全国中学生テニス選手権（夏の全中）の参加基準について

（１）参加可能基準

選手所属区分	団体戦の条件	団体戦の監督	個人戦
① 中学校の部活動	今まで通り一つの学校のチームとして参加可	学校の教員、部活指導員、校長が認めた外部指導員	S,D とも所属部活動の学校名での参加、D は同一学校の選手に限る
② 拠点校	市区町村教育委員会が定めた拠点校のチームで同一拠点校内での選手で構成されたチームは参加可 ※都道府県単位の拠点校は不可	学校の教員、部活指導員、校長が認めた外部指導員	S,D とも所属拠点校の学校名での参加、 D は同一拠点校所属どうしのペアに限る
③ 認定地域クラブ	・市区町村が認めた認定地域クラブであること ・団体戦は同一市区町村の居住者によるチームに限る ・同一の認定地域クラブからの団体戦参加は１チームのみ 以上の条件を満たせば参加可	学校の教員、部活指導員、校長が認めた外部指導員、認定地域クラブの代表者、認定地域クラブの指導者	S,D とも所属認定地域クラブ名での参加、 D は同一認定地域クラブ所属であり、かつ団体戦の基準の通り同一市区町村の居住者によるペアに限る
④市区町村より認定されていない地域クラブ（民間クラブを含む）R9 年度のみ	・同一中学校在籍の選手で構成され、かつ活動場所の各都道府県テニス協会に団体登録をしているチームのみ参加可、同一クラブからの団体戦参加は１チームのみ。 ・活動時間・休養日の設定や、暴力・暴言・ハラスメント（性暴力等を含む。）・いじめ等の不適切行為の防止、生徒の安全確保については、地域クラブ活動の運営団体・実施主体において、適切な対応を徹底すること。	学校の教員、部活指導員、校長が認めた外部指導員、民間クラブの代表者、民間クラブの指導者	S,D とも所属民間クラブ名での参加、 D は同一民間クラブ所属選手でかつ同一中学校在籍の選手どうしのペアに限る

上記表中の市区町村の区は東京 23 区に限る

（２）参加基準に関するその他の事項

・ 合同チームは不可とする。
・ ダブルスについては団体戦の基準に準ずる。
・ 参加チーム数は、各中学校・各クラブ・各拠点校ごとに１チームのみとする。
・ 参加基準については毎年見直しを行う。
・団体戦、個人戦は同一所属での参加に限る。予選から全国大会までに所属を変えた場合は団体戦には出場できない。

（３）服装規定（可否一覧）

項目	可否	備考
サングラス	**可**	今後は不問とし、服装規定から削除
ステンシルマーク	**不可**	今後も不可のまま
ロングＴシャツ	**不可**	コンプレッションウェアに限る
手の甲が隠れるスリーブ	**不可**	
フェイスマスク	**不可**	
ロゴ規定に合致しているウェア	**可**	
長袖ウェア	**不可**	